

事業名：精神障害者ケアマネジメント推進事業

福祉課 障がい福祉係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	04 障がい者福祉の充実								
基本事業	99 施策の総合推進								
開始年度	平成18年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
精神障がい者 精神障がい関連医療機関等	
手段（事務事業の内容、やり方）	
①市に精神保健福祉士等を配置し、精神障がい者が地域で生活する上での様々な相談を受け、そのニーズを明確にし、総合的かつ継続的なサービス等の提供を組み立てていくものとする。②ケアマネジメントに係わる専門職の育成支援を行っていく。③個別のケアマネジメントや必要時サービス調整会議を実施	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
精神障がい者が住み慣れた家庭や地域において、気軽に相談ができ、また、適切なケアマネジメントが受けられる。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	精神障がい者数（4月1日）（自立支援医療（精神通院）支給決定者数）	人	1,580	1,671	1,780	1,780
対象指標2	精神障がい関連医療機関等	機関	42	42	42	42
活動指標1	精神保健福祉士の配置数	人	1	1	1	1
活動指標2	ケアマネジメント学習会等回数	回	11	12	12	12
成果指標1	相談延件数（年）	件	68	142	139	139
成果指標2	ケアマネジメント学習会参加者数	人	368	417	0	0
事業費（A）		千円	1,477	2,000	1,928	2,312
正職員人件費（B）		千円	2,408	2,405	2,344	2,347
総事業費（A+B）		千円	3,885	4,405	4,272	4,659

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	①自立支援協議会（定例会、全体会の開催） ②自立支援協議会専門部会の開催 ③精神保健福祉士配置による相談支援及びケアマネジメントの実施	非常勤職員報酬（精神保健福祉士） 1,910千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
国は精神保健福祉施策について地域生活支援の充実等の対策を重点施策として示している。また江別市障がい福祉計画においても総合的ケアマネジメント体制の確立が基本目標としてあげている。	
事業を取り巻く環境変化	
障害者自立支援法（現：障害者総合支援法）が平成18年4月よりスタートし法に基づく包括的なサービスの提供や地域支援体制整備が今後急務となる。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 障害者総合支援法の規定に基づく事業である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 精神障がい者の相談支援体制が確立することで、精神障がい者個々人の生活の質を上げ、自立や社会参加を促すと共に、これらの活動を通して新たな社会資源の改善・開発を推進するなど、精神障がい者が地域で暮らしやすい社会の実現を目指した継続的な活動をすすめている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 平成23年度からは地域自立支援協議会定例会とリンクして実施したため、幅広く、多くの関係機関との連携が強化された。これらにより、精神障害者支援の質の向上につながりつつあると思われる。平成24年度も発達障害の学習会を開催するなど地域の支援体制の底上げにつながって来ている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 地域自立支援協議会定例会として、支援者の質の向上と関係機関の連携をさらにはかっていくことで、地域における精神障がい者支援の充実や問題解決ができていく。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 相談事業やケアマネジメントに係る専門職育成に係る経費であり、質的な成果を考えるとコスト削減は難しい。